

# 個人山行報告

## 釈迦ヶ岳登山道笹刈り整備（太尾登山口〜古田の森迄）

◇実施日：2019年04月3日（水） 曇り時々雪

◇参加者：梶野照雄 1名。

昨年末に友人から中古の刈払機をもらった。エンジンの調子は良いのだが、肝心の歯を取り付けるパーツが欠損していた。代理店でパーツの有無を確認したが、かなり昔（約25年前）の物なのでパーツは手に入らなかった。違う機種のパーツを削ってどうにか歯を取り付けることに成功した。

中国製の安物の歯を付けて友人の畑でテストしてみた。燃料タンクに三分の一くらい燃料が入っていたが、20分ほどで燃料切れになった。チェーンソーと違ってフルスロットルの連続運転をするので、燃料の消費は多いように思える。



登山口には車が一台



ほぼ全面積雪



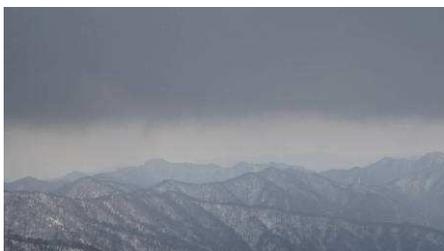
七面山も真っ白

釈迦ヶ岳登山道の笹が伸び放題になっており、特に古田の森前後と奥駈道三差路付近は、登山道が隠れる状態になっていた。

春になったら笹刈りに行こうと思っていたが、4月は山彦の行事が目白押し、5月になると登山者も一気に増える。回転する刃物を使うだけに、多数の登山者が歩いている時はできるだけ避けたい、と考えこの日に決行した。



不動木屋登山道分岐



笠捨山も白い



大日岳



釈迦ヶ岳



笹刈り前（古田の森）



笹刈り後

今日は古田の森まで、と思い午前7時過ぎに出発。気温が低く

風もまだ少し残っているが、太陽が明るい日差しを届けてくれている。奥吉野発電所を過ぎて不動木屋林道を登っていくと谷を渡る橋の上に積雪があった。宇無ノ川分岐を過ぎると、路面が真っ白になった所が増えてきた。冬タイヤ交換はまだなので問題なく走行する。一台の先行車の轍があったが、登山口手前の道路路補修工事関係車両だった。登山口に到着、神戸ナンバーの車が一台駐車していた。

午前10時に歩き出すが、積雪の状態を見て引き返すことも考えながらだった。40分ほど登った所で下ってきたカップルと出会う。千丈平でテント泊していたそうだ。積雪の状態を聞いて別れた。



休憩場所も刈り取り



古田の森北側



帰り道で

一時間近く掛かって不動木屋登山道分岐に到着。釈迦ヶ岳、大日岳はもちろん、遠くに見える笠捨山まで全て積雪のあることが判る。国道は晴れていたが、上空は黒い雲に覆われ、西風が強くおまけに時折雪も降って来る。11時半ごろに古田の森への上りにかかる。刈払機に歯を取り付けてエンジン始動、約30mを登りながら刈り進んだ。古田の森に到着、いつも休憩する倒木の雪

を払い、座って食事。食後は古田の森周辺と北側に約50mを刈り広げた。ここだけで30分近くを要した。熊手を用意して刈り取った笹を排除するつもりだったが、雪があつて重く熊手は殆ど使えなかった。

帰日も登山道を刈り広げながらゆっくり下る。登山口までに笹の伸びているところは限定的だが、できるだけ広く刈り取ることに重点を置いた。途中で燃料を2回給油し、最終的に「トリツタ」を消費した。登山口から20分ほどのところに新たな倒木があり、4m位の枝が道を塞いでいた。挟まっている小枝を鎌で切断、引きずって谷側に排除した。この他に斜木が2本あったが、頭上の空間が高く緊急に切除の必要はない。



不動木屋登山道分岐で



新たな倒木



倒木排除後

午後3時45分、登山口に帰着。駐車車両は自車一台だけで白かった駐車場の雪も殆どが溶けていた。

### 行動タイム

太尾登山口10:03→10:57不動木屋登山道分岐→11:40古田の森  
12:51→15:45太尾登山口。  
(記：梶野)